

# 交通安全かわら版

令和元年9月  
茨城県警察本部交通総務課  
No. 49

～令和元年8月末の交通死亡事故～

## 8月末の死者数69人（高齢者が約6割）

### 1 全国との比較

#### ★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	千葉	98	-13
2	神奈川	91	-8
2	愛知	91	-34
4	北海道	85	-7
5	大阪	79	-4
5	埼玉	79	-42
7	兵庫	76	-16
8	東京	73	-8
9	茨城	69	-8
10	静岡	62	-2

#### ★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳島	3.80
2	鳥取	3.75
13	茨城	2.39
全国平均		1.52

※人口  
H30/10/1現在

#### ★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳島	0.45
2	鳥取	0.45
18	茨城	0.26
全国平均		0.23

※自動車台数  
H30/12/31現在  
小数点第2桁以下  
まで参照

※ 全国の死者数 1,925人 対前年比 -254人(-11.7%)

### 2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 67件、死者数 69人】

市町村	水戸市・古河市が各6人で最多、次いでひたちなか市・取手市・つくば市が各5人
地域	県南が20人で最多、次いで県央が16人、県西が12人、県北が10人、鹿行が8人
原因	脇見漫然が17件で最多、次いで右側通行が11件
飲酒運転	発生件数4件(前年比+1件)、死者数5人(前年比+2人)
事故類型	車両相互が39人で最多、次いで人対車両が19人、車両単独が10人、列車が1人 小類型では、車両相互-正面衝突が15人で最多
昼夜時間帯	昼間(34人 前年比-5人 構成率49.3%)、夜間(35人 前年比-3人 構成率50.7%)
死者年齢層	高齢者41人(構成率59.4%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上20人(構成率29.0%)、70歳代16人(構成率23.2%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者29人中、13人がシートベルト非着用
その他	8月中計上の死亡事故(11件 死者12人)の特徴 ・2人が亡くなる交通死亡事故が1件発生 ・飲酒運転による交通死亡事故が1件発生 ・高校生が亡くなる交通死亡事故が2件発生

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

## 秋の全国交通安全運動

#### 実施期間

9月21日(土)～9月30日(月)

#### スローガン

夕暮れは 明るい服と 反射材

#### 運動の重点

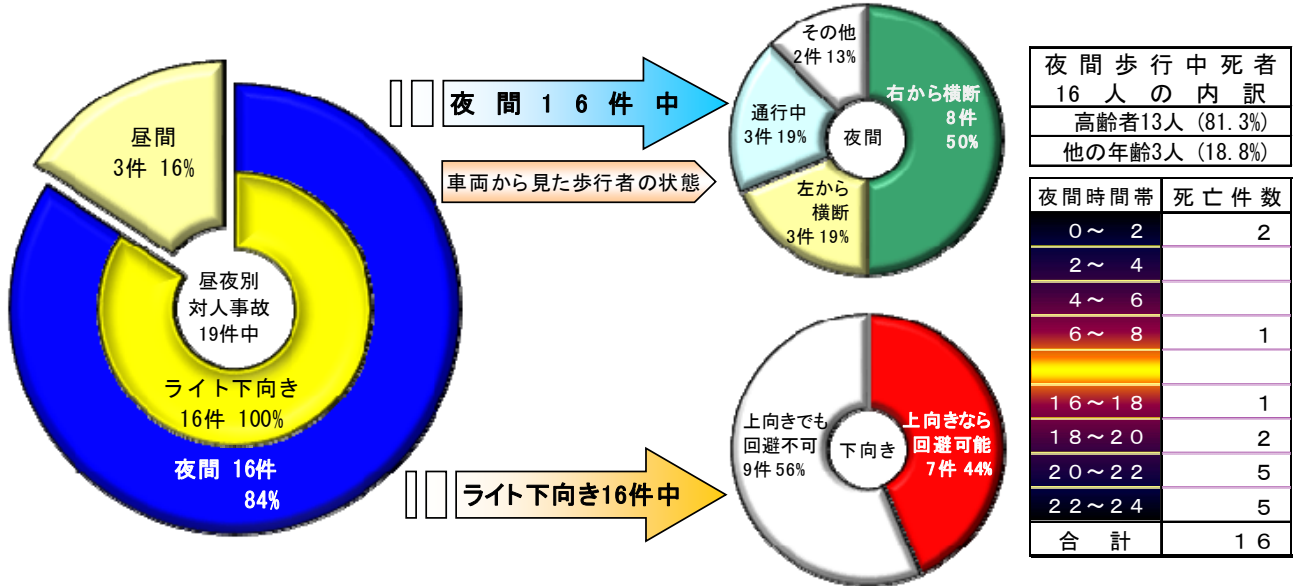
- (1) 子供と高齢者の安全な通行の確保
- (2) 高齢運転者の交通事故防止
- (3) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- (4) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (5) 飲酒運転の根絶



ライト切り替えによる交通事故防止（令和元年8月末）

## 下向きライト走行に潜む危険！

夜間、四輪車が歩行者をはねる交通死亡事故（令和元年8月末・16件16人）



運転者はこまめなライトの上下切り替えを！



時速60kmで走行した場合の停止距離は約40m(※)で、歩行者がライトに照らされてからでは、事故回避が困難となります。

※警察庁資料より

歩行者・自転車利用者は 反射材の着用を！



ストップ！ニセ電話詐欺「暗証番号を教えて」はすべて詐欺